

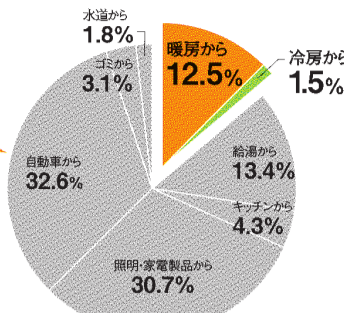


今できること、「考える」から「行動する」へ!



北海道の冬を過度な暖房に頼らず、ウォームビズで過ごそう!

家庭からのCO2排出量割合
暖房 > 冷房
12.5% > 1.5%



ただ着込むだけじゃない!
新しいWARM BIZの
ヒントがたくさん!!



家庭からのCO2排出量用途別内訳で見ると、自動車や照明・家電製品に続いて多いのが給湯・暖房。冬が長く過剰暖房といわれる北海道は、冷房よりも暖房の割合がひときわ高くなります。

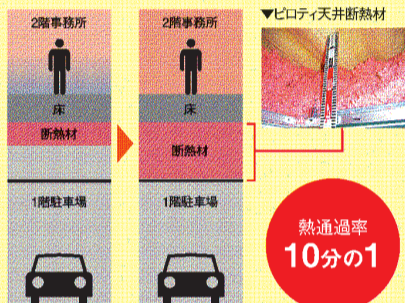
省エネ・CO2削減のためには、冬のライフスタイルを見直すことが大切。環境省は11月10・11日に行われたビジネスEXPOで、家庭・オフィスにおいて暖房に頼り過ぎることなく暖かく過ごしながら、CO2排出量の削減に寄与するアイデアを紹介しました。

WARM BIZのヒント

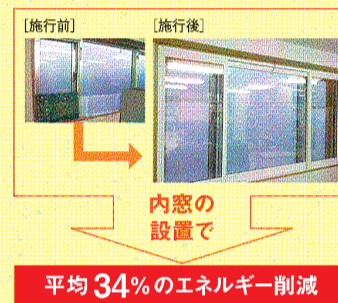
その1 働きやすい、暖かい。オフィス環境の改善

札幌市の(株)ネイビーズ・クリエイションは「我慢しないで楽しく省エネ」を合言葉に自社ビルの改善に着手しました。まずはエネルギーの最小化を図るため、1階駐車場天井裏に断熱材を吹き付けて2階オフィスへの熱通過率を1/10まで低減し、さらにオフィス内には複層Low-Eガラス内窓サッシを取り付けることで暖気を逃さず、空調エネルギー使用量を最大38%ダウン。断熱効果を高めることに成功しました。次に室内の空気を強制的に循環させる簡易送風システム「エコシルフィ」を導入して天井と床面の温度差をなくした結果、トータルでエネルギー使用量削減率-21.3%、CO2削減率-23.2%を実現するなどエネルギーの有効利用に取り組んでいます。また、温・湿度・CO2センサーによるエネルギーの「見える化」とともに、計測データをツイッターに自動投稿する「見える化」システムを開発し、省エネ意識の喚起にも努めています。

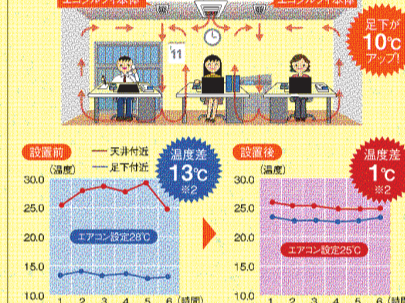
■ピロティ天井断熱の吹き付けにより熱通過率W/(m²・K)が10分の1に



■複層Low-Eガラス内窓サッシの取り付けによる空調エネルギー前年度比較



■簡易送風システム「エコシルフィ」設置で室内の温度ムラを解消



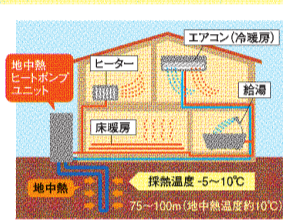
エネルギーの「見える化」で省エネ意識アップ!

温・湿度・CO2センサーの計測データを定期的にツイッターへ自動投稿するシステムを開発し、自社ウェブサイト内ブログで公開。さらにテナント向けに隔月開催している「省エネ勉強会」の様子をインターネット動画配信サービス「USTREAM」で配信し、社員およびテナントの省エネ意識の喚起を図っています。

WARM BIZのヒント

その2 大地のチカラで暖かく。地中熱ヒートポンプシステム

主に太陽熱が地下に閉じ込められてできる地中熱。場所や天候に左右されにくく、ほぼ一定の温度を保つため(10℃程度)、新しい再生可能エネルギーとして注目されています。札幌市の(株)日伸テクノでは、この地中熱を利用した暖房システム「地中熱ヒートポンプシステム」を提案。燃焼がないので有害な排気ガスが出ず、CO2排出量の低減にも寄与できる環境貢献型システムとして注目を集めています。地中熱を使った場合、灯油に比べてCO2排出量は約半分、光熱費は約4割程度との試算もあり、エコ省エネ効果も十分。外気の影響が少ない地中熱は北海道の風土にも適しており、「地産地消エネルギー」として今後の普及が期待されています。



ペレットストーブにも注目!



地中熱ヒートポンプシステムとは?

地下に通したパイプに不凍液を循環させて熱を吸収し、ヒートポンプという機器を使って温水暖房などに利用するシステム。ヒートポンプを通じて室内の熱を地下に逃がすこともできるため、冷房への応用も可能です。

WARM BIZのヒント

その3 衣食住からウォームビズ。ライフスタイル提案

照明も暖房も一部屋で済み、体の中から温める鍋料理は冬にぴったりの「食べるエコ」。全国各地にスーパーマーケットを展開する(株)ダイエーでは、おうちで楽しむ鍋レシピを提案。省エネ効果の高い保温調理鍋なども取り扱っています。さらに、フリース素材の室内着やハラマキなどの「着るエコ」から、冷気を防ぐカーテンや断熱シートなどの「住むエコ」まで、衣食住のウォームビズを実現するアイテムも多彩です。



WARM BIZのヒント

その4 進化するウォームビズスタイル。ECO de OFFICE

オフィスでも節電が求められる今年の冬、働く女性たちにとっては冷え対策が気になるころ。ウォームビズの新しい取り組み「ECO de OFFICE」では、働く女性のための機能とファッションを融合したオフィススタイルを提案しています。発熱素材の膝掛けや湯たんぽ、足を温めるレッグウォーマー、機能性インナーなど、無理なくキレイに暖かく働けるアイテムで快適オフィスライフを。

(ECO de OFFICE) 今年発足したエコ・デ・オフィス実行委員会では、衣類・寝具メーカーや百貨店などさまざまな企業・団体と共同でウォームビズを呼び掛けています。



WARM BIZのヒント

学生が提案! ウォームスタイル。

北海道ドレスメーカー学院・学生作品

北海道ドレスメーカー学院の学生が制作した、風を通しにくい革を使ったコート、冷えやすい首回りカバーするアイテムや重ね着コーディネートなど、暖かくオシャレを楽しむウォームビズ・アイデアが紹介されました。

WARM BIZのヒント

その5 春が待ち遠しいシェアサイクル。ボロクル

(株)ドコモモビリティデザインでは、札幌市内でサイクルシェアリングサービス「ボロクル」を提供(～11/20)。来シーズンのサービスは4月開始予定。まだ寒い春先、暖かい服装でご利用ください。

■衣裳協力 / K17%Hz, MAW of SAPPORO

▶ WARM BIZの取り組みについて詳しくは 環境省・WARM BIZホームページへ [WARM BIZ 2011] 検索

▶ 詳細はホームページへ <http://eco.hokkaido-np.co.jp> 北海道エコ・アクション 検索 企画制作 / 北海道新聞社広告局

WARM BIZ

日本の冬を楽しみながら地球にやさしく

～ひと工夫でCO2排出も暖房費も削減～

暖房のエネルギーを抑えたり、着こなし方を変えたり、みんなで鍋を囲んだり。一人ひとりが、昔からの知恵と現代の工夫をとりいれて日本の冬をぽかぽかに。みんなで楽しみながら、WARM BIZ。

CO2と光熱費の削減量	
-18.6kgのCO2削減 (光熱費-1,170円)	① エアコン(暖房)
-25.4kgのCO2削減 (光熱費-780円)	② 石油ファンヒーター
-18.6kgのCO2削減 (光熱費-1,390円)	③ ガスファンヒーター
-10.6kgのCO2削減 (光熱費-670円)	④ (参考) エアコン(冷房)

※①～③は外気温21℃のとき、暖房時の室温を21℃から20℃にした場合の効果(使用時間9時間/日)
※④は外気温31℃のとき、冷房時の室温を27℃から28℃にした場合の効果(使用時間9時間/日)
※「家庭の省エネ大事典」を基に環境省作成

あったか忍者【あった丸】が伝授する
衣 食 住 の具体的な取り組み



●首、手首、足首の「3つの首」をあたためるべし
マフラーや手袋、レッグウォーマーなどを活用し太い血管のある部分を重点的にあたためることで冷え性などの改善にも役立ちます。

●「素材」に着目すべし
軽くて薄い機能性素材の下着や腹巻き、セーターを選んで着ぶくれ防止。寒いと思ったらすぐに羽織れるストールやマフラーで体温調節を。

●「鍋」で体をあたためるべし
鍋の熱と湯気の加湿効果で部屋もあたためられます。みんなで1部屋に集まって、他の部屋の暖房や照明はOFF。さらに冬が旬の食材や根菜類、ショウガなどは体をあたためる効果あり!

●食生活を整えて、寒さに強い体をつくるべし
朝食をしっかり取り、1日の活動に必要なエネルギーを充電しましょう。

●窓やドアに注目すべし
二重窓や複層ガラス、断熱シートで断熱性を高めましょう。あたためた空気を扇風機で循環させるのも効果的です。

●温度を意識し、体感温度を上げるべし
室内に湿度を加えると体感温度が上がります。湿度計を近くに置いて常に意識しましょう。また、湯たんぽなどの道具も活用しましょう。

WARM BIZ(ウォームビズ)とは.....
冬の地球温暖化対策の一つ、オフィスでも家でも、室温20℃の暖房設定で快適に過ごすことのできるライフスタイルです。

ウォームビズ特設サイトをチェック!!

WARM BIZ 2011 検索

「家でも鍋でウォームビズ!鍋6か条」
お得な鍋クーポン情報も満載!

